## 第1章 白山市の現況

## 1．統計データなどからの白山市のあらまし

## （1）人口

白山市の人口は平成 27 年の国勢調査では 109,287 人であり，近年は人口の増加が鈍化して いましたが，平成 27 年国勢調査以降，住民基本台帳ベースでは約 900 人の人口増加がみられる状況です。年齢区分別人口の推移では，老年人口の増加が続いており，高齢化の進行が続いて いる状況です。
地域別では，市町村合併後の最初の調査である平成 17 年国勢調査と比較し，松任地域の人口 が微増を続けている一方で，美川•鶴来地域は減少に転じており，白山ろくは減少が続いて います。世帯数は増加が続いており，世帯人員は減少が続いています。
DID 面積は昭和 60 年に鶴来地域で DID が消滅して以降，松任地域において増加が続いて おり，DID 人口は増加傾向，DID の人口密度は横ばい傾向にあります。


【人口伸び率の推移（地域別）】



【年齢区分別人口割合の推移】
－年少人口（ $0 \sim 14$ 歳）－生産年齢人口（ $15 \sim 64$ 歳） －老年人口（ 65 歳以上）


【世帯数および世帯人員の推移】



松任駅•美川駅•鶴来駅を中心に，市街地が形成されています。また，千代野や加賀笠間駅周辺においても，まとまった市街地が形成されています。

鶴来地域の国道 157 号沿道などにおいても，市街地が形成されています。


出典：国勢調査（H27），白山市都市計画基礎調査

白山ろく地域では，河内•吉野谷の国道157号沿い，鳥越の幹線道路沿いなどにおいて，集落が点在しています。白峰においては，地理的な条件からまとまった集落が形成されています。

## 【人口の分布（白山ろく）】



## （2）産業

## （1）産業人口

第 1 次産業は減少が続いていましたが，平成 22 年から 27 年にかけて増加がみられて います。第 2 次産業は横ばい，第 3 次産業は増加に転じており，総就業人口についても，平成 22 年から 27 年にかけて増加がみられて います。

【産業人口の推移】


出典：国勢調査

## （2）農業

農家数は減少が続いており，経営耕地面積についても減少が続いています。



## （3）工業

事業所数はやや減少傾向にあるものの，製造品出荷額等は近年では増加傾向にあります。



## （4）商業

商店数は平成 19 年から 26 年にかけて大きく減少していますが平成 28 年に若干回復して います。また，年間商品販売額も平成 28 年に増加がみられています。


## （3）土地利用

## （1）土地利用の推移

土地利用の内訳は，山地が半数以上を占め，また，農地が $1 / 4$ 以上を占めていますが，農地面積は年々減少しています。一方，宅地面積は年々増加しており，昭和 60 年からの 30 年間で $47 \%$ の増加がみられます。

【地目別土地利用面積の推移】


出典：石川県統計書

## （4）都市施設

## （1）道路

都市計画道路は，平成 29 年時点で 65 路線， 128.6 km が計画されています。整備率は，平成 12 年は $48.1 \%$ であったのに対し，平成 29 年では $75.9 \%$ にまで上昇しています。


都市計画公園は，28公園，278．2ha が計画されているのに対し，平成 29 年時点で $41 \%$ が整備されています。内訳として，広域公園が 128 ha 計画されていますが，整備率は $17.7 \%$ と なっています。一方で総合公園，地区公園，近隣公園，街区公園については整備率が高い状況 です。


## （3）下水道

下水道の処理人口（下水道および集落排水施設を利用できる人口）平成 29 年時点で 112,000 人，普及率（行政人口に対する下水道および集落排水施設を利用できる人口の割合）は，平成29年時点で公共下水道•集落排水施設合せて $98.8 \%$ となっています。


## （5）公共交通

J R 北陸本線は松任駅の利用が最も多く，大学や短期大学がある加賀笠間駅においても，乗降客数は堅調に推移しています。また，北陸鉄道石川線については，鶴来駅の利用が最も多く なっています。

バス交通は，コミュニティバス「めぐーる」の利用は，平成 30 年度に最多になっています。

【 J R 北陸本線の乗降客数の推移】

（千人／年）【コミュニティバスの利用者数の推移】


【石川線の乗降客数の推移】


出典：白山市統計書

## 2．アンケート結果

（1）アンケート調査の概要

- 対象者：市内 9 地域毎に無作為抽出した 16 歳以上の市内在住者 計 10,000 人
- 調査方法：郵送による配布•回収
- 調査期間：平成29年12月15日～12月28日
- 回収数 ：3，275 票（回収率 33\％）


## （2）アンケート結果の概要

都市計画に対するこれまでの市の取り組みについて $\diamond 「$ 上下水道の整備•充実」が 0.38 で最も多く，次いで「ごみ処理， リサイクル」が 0．23，「教育施設の充実」が 0.20 となっています。
勺一方で，「公共交通の充実」が -0.56 ，「商業の活性化」が -0.28 ，「生活道路の整備•充実」が－0．22 と，評価が低くなっています。

【評価点の算出式】
「満足 $\cdot 2$ 点，「まあまあ満足」 1 点，「少し不満」 -1 点，「不満」 -2 点としたときの加重平均値

| 上下水道の整備•充 |
| :---: |
| ごみ処理，リサイク |
| 教育施設の充 |
| 医療施設の充 |
| 景観の保全，形 |
| 自然環境の保 |
| 児童福祉施設の充 |
| 幹線道路の整備•充 |
| 高齢者福祉施設の充 |
| 防災対 |

公園•緑地•広場の整備•充実防犯や交通安全への対策除雪や融雪などの積雪対策農林水産業の育成•支援 コンパクトなまちづくり

工業の振興，企業誘致，雇用の確保生活道路の整備•充実人口減少対策•定住促進 | 商業の活性化 |
| :--- |
| 公共交通の充実 |



都市計画に対する今後の市の取り組みについて
$\diamond$ 「公共交通の充実」が 0.92 で最も多く，次いで「除雪や融雪などの積雪対策」が 0．77，「人口減少対策•定住促進」「工業の振興，企業誘致，雇用の確保」が 0.68 と なっています。
$\diamond$ 松任•鶴来地域では「公共交通の充実」が，美川地域では「商業の活性化」，白山ろく地域では「人口減少対策•定住促進」が期待され ています。

【評価点の算出式】
「もつと積極的に進める」 2 点，「少し抑制 する」 -2 点，「わからない」「これまで通り進める」 0 点としたときの加重平均值


白山市の将来像について
$\diamond$ 「福祉の充実したまち」が $44 \%$ で最も多くなっています。また，「自然環境を大切にするまち」が 19 \％，「安全•安心のまち」が $17 \%$ と なっています。
$\diamond 30$ 代以降は「福祉の充実したまち」 が最も多く，年代が高くなるほど多くなる傾向にありますが，10代• 20 代では「居住環境の充実した まち」が最も多くなっています。

まちづくりの方向性について
｢歩いて暮らせる便利なまちづくり」 が $38 \%$ で最も多く，次いで「医療•保健福祉が充実した人にやさしい まちづくり」が $33 \%$ ，「災害や交通安全•犯罪に強い安全なまちづくり」 が $26 \%$ となっています。
－特に「歩いて暮らせる便利なまち づくり」が＋14 ポイントと前回から増加しています。
ゝどの年代においても「歩いて暮ら せる便利なまちづくり」が最も多く なっています。

各地域（旧市町村）の中心部の空き地•空き家について
$\diamond$ 「再開発•再整備により宅地利用 を推進する」が $26 \%$ で最も多く，次いで「住宅地として整備し，まち なか居住を推進する」が $25 \%$ と なっています。
$\diamond 「$ 再開発•再整備により宅地利用 を推進する」が +9 ポイントと前回 から増加しています。


商店街などの活性化や環境整備に関する取り組みについて
（2つまで回答）
｢コミュニティバス等の公共交通の充実」が $46 \%$ で最も多く，次いで「自動車利用者のための駐車場 の確保」が $43 \%$ となっています。 －特に「コミュニティバス等の公共交通の充実」は＋11 ポイントと前回 から増加がみられています。


道路整備や公共交通の取り組みについて
（2つまで回答）
ゝ「バス交通（民間路線バス，コミュ ニティバス）の利便性向上」が $46 \%$ で最も多く，次いで「消雪•融雪対策の充実による雪に強い交通環境の確保」が 36\％，「歩行者 に配慮した，歩道の拡幅や段差解消」が $25 \%$ となっています。
•特に「バス交通（民間路線バス， コミュニティバス）の利便性向上」 は＋11 ポイントと前回から増加が みられています。



## 3．白山市のこれまでの取り組みと今後の課題

| 項 目 | これまでの主な取り組み（前計画以降） | 今後の課題 |
| :---: | :---: | :---: |
| 全般 | － | －減少に転じた人口の維持，定住促進や都市間の連携 <br> －コンパクトな市街地の形成 |
| 土地利用 | ○都市計画区域の再編（美川•鶴来地域に おける線引き制度の導入） <br> （H24．6） <br> まちづくり開発制度の導入（市街化調整区域の開発許可条例の制定） | －土地の混在を避けた，計画的かつ整序ある土地利用の推進 <br> －過度の郊外開発の抑制，集落の活力維持 |
| 市街地整備 | ○区画整理（事業中）：横江町，松任北安田南部，松任駅北相木第二 <br> 区画整理（完了）：松任駅前地区，松任駅北相木，松任北安田，三浦•幸明町，山島地区新工業団地，曽谷町 | - 過度の市街地の拡大の抑制 <br> - 市街地のスプロール・スポンジ化（空洞化） の抑制 <br> - 既存の市街地の生活利便施設の充実 <br> - 定住人口の確保，交流人口•関係人口の拡大 <br> －市街地間を結ぶネットワーク（道路，公共交通など）の充実 |
| 産業 | ○新たな企業の誘致 <br> 工業団地の整備（山島地区新工業団地） 道の駅 <br> 「めぐみ白山」 <br> の整備 <br> （H30．4） | －さらなる工業振興のための受け皿となる工業用地の確保•拡充 |
| 公共交通 | 松任駅の橋上化•自由通路の整備（H25．2）白山総合車両所の開設（H26．4） 北陸鉄道石川線新駅 陽羽里駅の供用 （H27．3） <br> $\diamond$ 北陸新幹線金沢開業（東京～金沢）（H27．3） コミュニティバス「めぐーる」鶴来地域 ルート拡大，野々市市内乗り入れ，75歳以上 の無料化 <br> ゝ北陸新幹線の敦賀延伸（事業中） | - 利用促進による収益•現行サービスの確保 <br> - 北陸新幹線供用後の在来線の確保，利便性 の向上 <br> －鉄道駅までの移動手段の確保 |
| 道路 | $\diamond$ 金沢外環状道路（海側幹線側道部）の供用 （H25．12） <br> $\diamond$ 加賀海浜産業道路の一部事業化（H28～） （主）金沢美川小松線の供用（H28．12） （市）五歩市北成線の整備（事業中） 金剣地下道の開通（H27．3） （主）小松鶴来線の整備（天狗橋の架け替え など）（H24．10） <br> （主）鶴来美川インター線の延伸（H25．12） （一）松任美川線の拡幅（H26） <br> 白山 IC の開設（H25．4） <br> $\diamond$ 国道 8 号下り車線の 3 車線化（松任拡幅） | - 幹線道路の整備によるネットワークの形成 <br> - 既存道路の道路構造物（道路，橋梁， トンネルなど）の老朽化への対策 <br> －H30 大雪時の道路としての機能低下，災害 に強い道路ネットワークの形成 <br> －生活道路における安全性の確保 |
| 公園 | ○緑の基本計画の策定（H23．3） $\diamond$ 白山ろくテーマパークの拡充 | - 公園設備の充実，地域住民による維持管理 <br> - 設備の老朽化，管理費の増加 |
| 供給処理施設 | 上下水道施設の更新•耐震化 農業集落排水施設の公共下水道への統合 環境の柱おがわ（最終処分場）の整備（H30） | - 農業集落排水施設利用者の減少 <br> - 既存施設の老朽化への対策 |
| 河川 <br> 砂防 <br> 海岸 | 倉部川改修事業の完了（H26．3） <br> 手取川•安原川•高橋川の改修促進 <br> 石川海岸の整備促進 <br> 白山砂防の整備促進 <br> 手取川総合水系環境整備事業の完了（H23） | －豪雨による被害が全国的に多発，水害への関心の高まり <br> －砂浜の減少，海岸線の後退対策 |


| 項 目 | これまでの主な取り組み（前計画以降） | 今後の課題 |
| :---: | :---: | :---: |
| 教育 <br> 文化 <br> 観光 | ○松南小学校の整備（H24．9），朝日小学校の整備（H25．3），明光小学校の整備（H27．7），河内小学校の整備（H28．12），美川中学校 の整備（H25．11） <br> 市内小中学校の耐震化完了（H28．3） <br> 地区公民館などの移転•整備 <br> 松任文化会館の大規模改修（H30．7） <br> 人道の駅「めぐみ白山」の整備（H30．4） <br> 白山開山 1300 年記念事業（H28～30） <br> 白山手取川ジオパーク 日本ジオパーク認定（H23．9） | －少子化や宅地開発などによる児童•生徒数 の推移などの状況を考慮した学校施設の適正配置や通学区域の見直しの検討 <br> －市内各地に存在する集会施設の維持•充実 と老朽化に伴う新築•改築などに対する支援 <br> －北陸新幹線敦賀延伸を見据えた，市内各地 の観光拠点の充実 |
| 医療保健福祉 | 福祉ふれあいセンターの整備（H26） <br> 地域密着型特別養護老人ホームの整備 （H22 $\rightarrow$ H29 で 3 箇所整備） <br> ○認知症高齢者グループホームの整備（H22 $\rightarrow \mathrm{H} 29$ で 3 箇所増加） <br> ○障害者グループホームの整備（H22 $\rightarrow$ H29 で 15 箇所増加） <br> ○就労系事務所の増加（H22 $\rightarrow$ H29 で 8 箇所増加） <br> 子育て支援施設の移転•増改築•改修•整備 | －さらなる高齢化に対応できる医療•保健•福祉体制の充実 <br> - 地域バランスに配慮した福祉施設の充実 <br> - 老朽化が進む保育施設の増改築や改修の促進 |
| 環境 | ○工場排水，河川水の水質調査や，地下水位 の調査の実施 松任石川環境クリーンセンターの延命化 （H28） <br> ○環境の杜おがわ（最終処分場）の整備（H30） | - 自然環境の保全•保護と活用 <br> - 環境にやさしい交通体系や社会経済シス テムの構築 <br> －ごみ処理に関する施設の適正運営による循環型社会の構築 |
| 景観 | ○地区計画の設定 <br> （山島台地区：H23，三浦•幸明地区：H25，曽谷地区：H25，鹿島平地区：H27，横江地区：H28，松任北安田南部地区：H29） <br> 景観まちづくり協定の締結（鶴来本町通り：H27，松任北安田南部地区：H29） <br> 国道 157 号沿道における屋外広告物に関する協議会を設立（H25） <br> 白峰地区の国の重要伝統的建造物群保存地区の選定（H24．7） <br> 北陸新幹線沿線における屋外広告物の規制強化（H30．4） | - 新たな景観まちづくり協定の締結 <br> - 幹線道路沿道や北陸新幹線沿線における屋外広告物の規制誘導 <br> －歴史的まちなみ景観の保存 |
| 防災 | ○総合防災マップの作成（H24） 土砂災害ハザードマップの作成（H22） 「公共施設等総合管理計画」の策定 （H27．3） 消防救急無線のデジタル化（H27．10） | －地震•津波•土砂災害•風水害•豪雪など の自然災害に対する備えの充実 <br> －自助•共助が機能する自然災害に強い地域 づくり <br> －市民の防災意識の醸成 |
| 交通安全防犯 | J R 駅における駐輪場の整備 <br> ○グリーンベルトの設置やゾーン 30 の指定 | －地域が一体となった交通安全•防犯活動の推進 <br> －市民の交通安全や防犯に対する意識向上 |

○：市の施策
$\diamond:$ 国•県の施策

